

# 『分類語彙表』とは 一意味の世界の分類

柏野 和佳子（国立国語研究所オープンハウス2020発表ポスターより）



## 『分類語彙表』とは

- ・国立国語研究所資料集6『分類語彙表』 秀英出版 1964年
- ・『分類語彙表 フロッピー版』 秀英出版 1994年刊行
- ・『分類語彙表 増補改訂版』 大日本図書 2004年 報告書刊行 約3万7千語  
約9万6千語

### 意味の世界を分類したもの

『分類語彙表』の「まえがき」より：

ここに分類語彙表というものは、一般に一つの言語体系の中で、その語彙を構成する一つ一つの単語が、それぞれどのような意味で用いられるかを一覧できるように、単語が表わし得る意味の世界を分類して、その分類の各項にそれぞれの単語を配当したものである。

- ①言葉や概念を手がかりに、適切な言葉を見つけるもの
- ②語彙の分布や偏りを見るための「物差し」となるもの



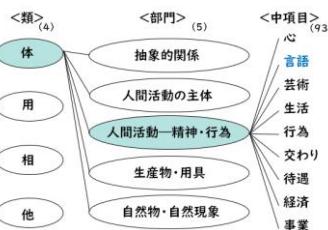
## 分類体系・分類例

### I 階層目－品詞論的な4分類

1. 体の類：名詞の仲間
  2. 用の類：動詞の仲間
  3. 相の類：形容詞の仲間
  4. いわゆる形容動詞、連体詞、ある種の副詞を含む。
  5. その他の類：その他の仲間
  6. いわゆる接続詞、感動詞、ある種の副詞の類等。
- 概念間の関係づけ、叙述間の関係づけ、感動、呼びかけ応答、判断・期待・仮定などの叙述態度の予告、待遇表現などを表す語。

### 2・3階層目—<部門><中項目>

例：体>人間活動>言語



### 4・5階層目—<分類項目> (893)

例：言語>話・談話

1 話・談話	2 問答	3 会議・論議
4 言論	5 批評・弁解	6 説明

### 例:<1.3.131 話・談話>の語

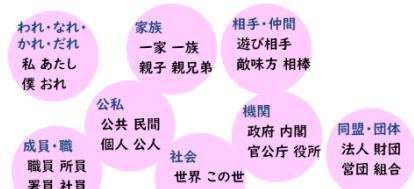
- 01 話 (はなし) 話 (わ) トーク  
談話 談会 話對 対話 (たいご)  
やり取り ダイアローグ 面談 三者面談  
話し掛け 語り掛け
- 02 語らい 談論  
歓談 懇談 懇話  
笑談 談笑  
閑語 閑話 閑談  
高談 高話 謹話
- 03 直話 直談 筆談  
立ち話 車中談  
私語 ひそひそ話 内緒話 ここだけの話  
打ち明け話
- 04 尺話 小話 挿話  
長話 長広舌 長談義 下手(へた)の長談義  
\*
- 05 実話 逸話 エピソード 秘話  
こぼれ話 余話 余談 余聞 後日談 後日譚  
裏話 楽屋話 楽屋落ち  
たとえ話 寓話 例話

## ことばの世界

### 抽象的



### 人間活動の主体



### 生産物・用具



### 人間活動 精神・行為



### 自然



## 分類語彙表・増補改訂版データベース

国立国語研究所資料集 14 分類語彙表：増補改訂版 <https://doi.org/10.15084/00002283>

日本語科学 第19号 「分類語彙表」の特徴と位置付け <https://doi.org/10.15084/00002158>